

哲学散歩 1

京都大学のほど近くに、「哲学の道」と呼ばれる小径があります。西田幾多郎京都帝大の哲学教授らが、この道を散策に利用したことがその謂れです。彼らの中では異色の九鬼周造も、きっとこの道を歩きかつ思索したことでしょ。かつて哲学科生であった私は、なにほどこか興味をもって訪れたことを憶えています。西田の「善の研究」における“純粹経験”、九鬼の“いき”の概念…それらの思索の痕跡が、敷き詰められた石畳のどこかに刻まれてあるかのような感覚を思い出します。そうした記憶を含み持ちつつ、散歩でもするように、構えず、心ゆるやかに、日常の身近な事柄について、哲学的にあるいは哲学風に考えてみるがあります。たとえば、「時間」について。「時間とは何か」という問いに、古代ギリシャの自然哲学風にアプローチすると、「時間は何でできているか」となります。時間を純粹な観念とするなら、相応しい問いとはいえないでしょうが、いくらか宇宙論的な知見にふれると、「重力による時空の歪み」に基づく「もの」的な時間が見えてきます。時間の空間化といっていいいでしょう。宇宙開闢以来、時間と空間の関係は一体不可分です。空間がなければ時間もなく、時間がなければ空間もない。浮かび上がる表象としては、時間が空間を満たしている、といったところでしょうか。いささか強引ですが、時間は空間でできている、というのが、このアプローチによるさしあたっての見立てです。視点を変えて、“Tempus fugit.”というラテン語の成句を引きます。「光陰矢の如し」と和訳されますが、直訳すると「時間は逃げる」となります。「逃げる」という振る舞いは、メタファーであるとしても、さて、どこへ逃げるというのでしょうか。ひとまずは、「現在から過去へ」となりそうですが、過去は「過ぎ去って」すでにどこにもなく、逃げてしまった時間も無いというほかないでしょう。一方、未来も「未だ来らず」で、どこにも未来という時間はありませ。しかし、記憶としての「過去」は確かに在り、予期としての「未来」も確かに在るというべきでしょう。そうした意識の中で把持される過去と未来の境界こそが、現在という時間の正体であるとらんでいます。時間についての思索はまだ途上です。粗雑で素朴でも、思索を重ねていると、新しい発見や発想に、期せずして巡り合うことがあります。そんな時は、心のどこかに小さな晴れ間ができます。一箇の幸福と呼んで差し支えないでしょう。



lean

私が『最近ハマった』の報告書



【雲】

雲を見ただけで、ちょっと先の天気とかわかったら便利！と調べたらハマりました。いろんな形の雲にトキメキ！性質にわくわく！今日の雲はかわいい♥などと思うように。大昔富士山に登った時に雲を食べてみたけど、美味しくなかった。想像と全く違って埃っぽい味でした。衝撃的でした。だってあんなにおいしいそうなのに！でもこの先食べる機会は無いだらうと子供ながらに思い頑張っていっぱい食べてきました。という感じで雲が好きです。巻雲が特に好きです。

【6Pチーズに生ハムを巻いて食べる】

とてもおいしい。

【カフェラテにココアを入れる】

これまたとてもおいしい。毎日飲んでる。

【深海魚】

奥深いフォルムが最高。名前をもっと覚えたい。

【折り紙】

没頭して複雑な作品を作るも、完成したらいらない。

【カミオカンデ】

いっぱい調べるもチンプンカンプン。でも理解したいのどにかくいっぱい紙には書いてみる。…全く理解不能。



【工作】

夜な夜な一人カッター片手に夢中で作る。作るの好き。

次は何にハマろうかな

S

何について書くか悩みましたがやはり大好きなガンダムについて書きたいと思います。

みなさんご存知だとは思いますが1979年に最初に放映され、昨年で40周年を迎えた超人気アニメです。意外と知られていないのは初回放映時は視聴率が低迷し話数も短縮され打ち切りのように終わったのですが再放送で人気が出たことでしょう。私も再放送で観ました。

これまでのアニメでは勧善懲悪のようなストーリーが主流でしたが戦争をテーマにしリアル志向な設定が中高生を中心に受け入れられたのではないのでしょうか。

多数ある作品の中で私が一番好きな作品は「逆襲のシャア」です。こちらはアムロとシャアが戦う最後の作品で宇宙世紀ものとしては一区切りとなるのではないのでしょうか。

今年の夏には映像化を熱望されていた小説が劇場版新作として上映される予定です、3部作ということなのでこちらも楽しみです。



塩が足りない…

分かる人はマニアです



※権利の関係上ネコにしました。

ST

宇宙よもやまばなし

弥生：梅の間

暖かくなってきました。早速ですが、生ハム6P♥Gマニアテスト試してみちゃいました^^素敵な写真に癒され、哲学に触れ…実は私、宇宙の果について想像しては頭が「わー」ってよくなるので哲学的に説明してほしいですね!



カメラとさんぽで考えたこと

今回は一

【美しい】

ってなんだろうというテーマのさんぽ写真です。



やま